

正解のない医療・介護の問いを考えるイベント

哲学Q太郎

参加者
募集中

哲学とは、「問い」「考え」「語り」「聞く」ことです。
みんなで正解のない医療・介護の問いについて対話し、
考えてみましょう！
対話の目的は、参加者が一つの「問い」をめぐって
考えを深めることです。
きっと、新しい気づきが見つかるはず。



今回のテーマ 「今後のこと、家族と話す？話さない？」

2017年

12月13日[水]

10:30~12:00

【場所】

カフェあやめ（あやめ会館内）

【お問合せ先】

TEL 076-249-0189（田村）

【タイムスケジュール】

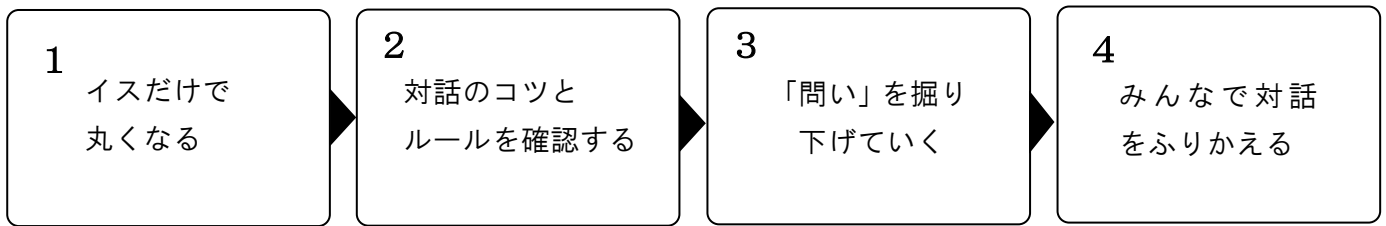
- 10:00 受付開始
- 10:30 イベント開始
- 10:40 イベントのルールなど
- 10:50 テーマに沿って話合う
医師、薬剤師、看護師と一緒に話合おう
- 12:00 終了

【哲学Q太郎のイメージ】



【みんなで考え・話合う (NHK 『Q～こどものための哲学』を参考)】

対話の目的は、参加者がひとつの「問い」をめぐって考えたこと・感じたことを述べ合い、聞き合って、考えを深めることです。



【対話のコツとルール (NHK 『Q～こどものための哲学』を参考)】

- ・話す事よりも、考えることが目的！ゆっくり話す。
- ・言っていることが分からなければ、質問して理解に努める。
- ・聞いているだけでも OK、沈黙も OK。ただし、考えることは諦めない。
- ・話している人の話を最後まで聞く！みんなが安心して話せる場を作りましょう。
- ・ほかの人を傷つける発言でなければ、どんなことでも自由に話して OK。
- ・意見よりも、質問することが大事

【哲学Q太郎スタッフの職業など】



【本イベントの趣旨】

平成 27 年度より、野々市版地域包括ケアシステム基盤整備事業「楽しく、美しい人生をデザインする」と題したワークショップを「運動」「食」「仕事」「住まい」「介護」「医療」の市民チームに分かれ、取り組んでいます。今回は、ワークショップの一環としてイベントを開催することになりました。

地域包括ケアシステムとは、何歳になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができる社会の仕組みのことです。実現するためには市民や医療・介護の専門職などが一体となって支え合う体制をつくる必要があります。